

今日のトピック 自動車業界の2019年度4-12期業績は？ 4-12月期の連結営業利益は、トヨタは増益、ホンダと日産は減益

中国で発生した新型肺炎の影響から業績不透明感が高まる

- 自動車大手3社の2019年度4-12月期の連結売上高と連結営業利益はトヨタは増収増益、ホンダと日産は減収減益となりました。国内外の大手自動車メーカーの業績が中国での販売減速や、次世代技術への先行投資負担などから低迷する中、トヨタは新モデルの投入効果などから増収増益となりました。ホンダは原価低減を進めましたが、北米やアジアでの販売の苦戦などから減収減益となりました。
- トヨタグループの主要8社の4-12月期の連結決算は、中国での販売減速の影響や次世代技術への先行投資負担などから増益が2社にとどまりました。
- 通期業績については、中国で発生した新型肺炎の消費や生産への影響などが見通せず不透明感が高まっています。

【自動車大手3社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		19年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	19年4-12月期	20年3月期見通し	19年4-12月期	20年3月期見通し	
トヨタ自動車	228,302 (+2)	295,000 (▲2)	20,588 (+6)	25,000 (+1)	108
ホンダ	114,729 (▲3)	151,500 (▲5)	6,393 (▲7)	7,300 (+0)	108
日産自動車	75,073 (▲12)	102,000 (▲12)	543 (▲83)	850 (▲73)	108

【トヨタグループ各社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		19年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	19年4-12月期	20年3月期見通し	19年4-12月期	20年3月期見通し	
デンソー	38,950 (▲2)	52,600 (▲2)	1,627 (▲33)	2,800 (▲11)	108
アイシン精機	28,718 (▲5)	38,400 (▲5)	772 (▲52)	750 (▲64)	108
豊田自動織機	16,245 (▲0)	22,000 (▲1)	1,010 (+3)	1,300 (▲3)	108
豊田通商	50,601 (▲1)	*	1,641 (▲1)	2,370 (+10)	110
ジェイテクト	10,710 (▲5)	14,400 (▲5)	291 (▲40)	450 (▲32)	108
トヨタ紡織	10,581 (+1)	14,000 (▲1)	400 (▲13)	530 (▲13)	108
豊田合成	6,238 (+0)	8,400 (▲0)	63 (▲71)	210 (▲43)	109
愛知製鋼	1,853 (▲2)	2,440 (▲5)	101 (+27)	120 (+8)	109

(注1) カッコ内は前年同期比増減率、単位は%。トヨタ自動車は米国会計基準、ホンダ、デンソー、アイシン精機、豊田自動織機、豊田通商、トヨタ紡織、豊田合成は国際会計基準。

(注2) (*) 豊田通商は売上高見通しは未公表。

(注3) トヨタ自動車の主要グループ8社は日本経済新聞社の分類による。為替想定は19年度の円/米ドル想定レート。

(出所) 各社決算資料データやQUICKのデータなどを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

ここも
チェック!

2020年1月23日 『自動運転バス』の始動に向けた取り組みが相次ぐ
2020年1月10日 『自動ブレーキ』など安全装置の普及が加速中

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。